

「官報告示・7月」牛、豚ともにトリガー発動なし

財務省は8月31日付官報で関税暫定措置法に基づく牛肉、豚肉等の輸入数量を告示した。いずれも24年度輸入数量は第2四半期トリガー数量未満であるため、トリガーの発動はない。生鮮等牛肉の7月輸入量は2万961トンで、24年度(4月1日から7月31日まで)の累計輸入量は7万4758トンとなった。冷凍牛肉の7月輸入量は2万8496トンとなり、累計輸入量は9万9664トン。豚肉等の7月輸入量は6万1010トンで、累計輸入量は23万1055トンとなった。

関税緊急措置の発動基準と輸入実績

SG	トリガー	24年度輸入実績	
		年月	輸入量
生鮮等牛肉	第1四半期	24.4	16,874
		24.5	18,970
	24.6	17,953	
	小計	53,797	
第2四半期	24.7	20,961	
	24.8		
24.9			
小計	74,758		
冷凍牛肉	第3四半期	24.10	
		24.11	0
	24.12		
	小計	0	
第4四半期	25.1		
	25.2		
25.3			
年度計	74,758		
豚肉等	第1四半期	24.4	20,261
		24.5	23,082
	24.6	27,825	
	小計	71,168	
第2四半期	24.7	28,496	
	24.8		
24.9			
小計	99,664		
生鮮等豚肉	第3四半期	24.10	
		24.11	0
	24.12		
	小計	0	
第4四半期	25.1		
	25.2		
25.3			
年度計	99,664		
豚肉等	第1四半期	24.4	50,349
		24.5	67,679
	24.6	52,017	
	小計	170,045	
第2四半期	24.7	61,010	
	24.8		
24.9			
小計	231,055		
生鮮等豚肉	第3四半期	24.10	
		24.11	0
	24.12		
	小計	0	
第4四半期	25.1		
	25.2		
25.3			
年度計	231,055		
SSG	745,007	年度計	231,713

単位：トン

日本最大規模の外食産業活性化展示会、3日間にわたり開催



日本最大の外食産業活性化のための専門展示会「インターフードジャパン2012(第5回居酒屋産業展、第4回飲食店開業支援展、第1回ホテル・日本料理産業展、第3回回販促・店舗装飾EXPO、第2回店舗環境改善展)」、「フードワールド2012(第7回ラーメン産業展、第3回うどん・そば産業展、第3回パスタ産業展)」、「第3回フレンチャイズ・独立開業支援展」、「全国都道府県特産物フェア2012」が8月29日〜31日までの3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催された。今回は毎年8月開催のインターフードジャパンと10月開催のフードワールドが同時開催となった効果もあり、新規出展企業300社を含む800社以上が集結。(株)ゼンチク販売、(株)ミートコンパニオン、エバラ食品工業(株)、(株)小野商事、(株)シンポフーズ、赤城牛の鳥山畜産食品(株)、(株)大石など多くの企業が出展した。

展示会には連日2万人に迫る来場者が訪れ、各社のブースの前は大盛況。真剣な表情で商品の説明を聞き、試食する光景がみられた。また、昨年の「がんばろうニッポン!特設パビリオン」に続き、東日本大震災被災地域の食材・飲料を集めた「つながろうニッポン!特設パビリオン」を設置。社団法人東北経済連合会や一般社団法人東の食の会が協力し、被災地域のさらなる支援となるよう、東北地域の特産物が集結した。さらに売上アップのキーワードである「女性」を意識したメニュー・サービスを紹介するコーナーや出展社がことして発表した食品・飲料・製品・サービスなどの新商品を一堂に集めた「新製品発表コーナー」、そして外食産業専門セミナーが3日間で合計27セッション実施された。なお、来年も8月5日〜7日に同会場で開催される予定。